

## 令和3年度アドミッションセンター事業計画書

### I. 年度計画

1. 前年度に引き続き、新たな入学者選抜を適正に実施する。また、令和3年度入学者選抜結果を分析し、入学者受入方針に即した、入学希望者の能力・意欲・適正等の多面的・総合的な評価が可能な入試となっていることを確認する。
2. 新たな入学者選抜について、運用上の問題点がなかったかどうかの点検を行い、改善についての検討を行う。
3. 高等学校と連携し、総合型選抜（SS）入試合格者及び学校推薦型選抜合格者に対する入学前教育を、継続して実施する。
4. 大学を取り巻く社会情勢を十分踏まえた上で、教育の質の向上を実現しうる適切な入学定員等について検討するための基礎資料を提供する。また、志願倍率の増加のための広報内容を検討する。

### II. 事業計画

#### 1. 追跡調査

（通年で実施）

入試追跡調査ワーキンググループにおいて、受験生及び入学者のデータを蓄積して分析・評価し、その結果を踏まえ、各種入学者選抜方法及び入試広報の点検を行う。特に近年における一般選抜の志願者減少を踏まえ、その改善に資するために、調査項目の見直しを行い、志願者確保に向けた方策を検討する。

#### 2. 入試広報

##### （1）進学説明会等への参加

（通年）

受験生及び入学者のデータの分析・評価結果を踏まえて策定した広報戦略に基づき、精選した進学説明会に参加する。

○体育スポーツ健康系進学説明会

参加地域：東京都、横浜市、静岡市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、福岡市、那覇市

○体育系予備校進学説明会

参加地域：東京都、横浜市、大阪市

○上記以外の進学情報会社主催進学説明会

○九州地区国立大学合同説明会

（今年度は中止が決定したが、オンライン開催の可能性はある。）

##### （2）一般選抜の広報

本学広報室と連携して本学をPRするために、全国各地で開催される上記進学説明会への参加やオンライン説明会の開催にて入試広報を行う。

##### （3）総合型選抜（SS）入試の広報

本学の実技指導教員等との連携のもと、競技力優秀な志願者に対して、全国大会等の開催地域にて入試広報を行う。

(4) 大学説明会等

○白水キャンパスにおける大学説明会（7/17、10/9）、体験授業（7/18）

※新型コロナウイルスの影響により、来学させることが困難な場合は必要に応じてオンライン個別相談会を開催する。

○オンラインによる大学説明会（複数回開催を予定）

(5) 本学学生を対象とする大学院進学説明会を実施する。

(6) 昨年度に引き続き、大学説明会等の情報を掲載した広報用のチラシを作成し、各種進学説明会等において配布する。

3. 入学前教育

平成27年度に本稼働した推薦入試合格者の入学前教育及び、同じく平成27年度に内容の見直しを行った総合型選抜（SS）入試合格者の入学前教育について、実施を継続するとともに、学生からのアンケートや、国際交流センターとの連携によりその効果を検証する。

4. 入学後教育

総合型選抜（SS）入試入学者1年生に対しては、小クラスで構成されるキャリアデザインの授業において、学業、学生生活全般にわたる教育・指導を行う。2年生に対しては前期、後期の2回、個人面談、もしくは総合型選抜（SS）クラス面談を実施し、顧問教員とは違った側面から学業や競技力向上に関する指導やアドバイスを行う。

Ⅲ. 予算計画

1. アドミッションセンター経費 4,245,000円

給与・賃金（学生アルバイト等）	70	
消耗品費	76	
職員旅費交通費	3,881	進学説明会等参加：1,241千円 総合型選抜（SS）入試広報旅費：2,640千円
通信運搬費	60	
雑役務費	138	
雑費	20	
合計	4,245	（千円）

Ⅳ. 学外会議等出席

1. 国立大学アドミッションセンター連絡会議

高等学校・大学間の接続関係の改善及び入学者選抜等の業務改善に関する研究協議などを目的に毎年度開催されている。（令和3年度はオンラインで開催予定）

2. 全国大学入学者選抜研究連絡協議会

大学の入学者の選抜方法の改善に関する調査及び研究に関し、研究交流の一層の推進に資するために独立行政法人大学入試センター主催で毎年度開催されている。（令和3年度はオンラインで開催予定）